

議事2 分野指定助成事業の選考について

(1) 第一次審査の選考手順について

現 行

- ・ 得点の高い順に、上位団体から助成枠を想定し、事務局において少し多く団体を設定し、委員長に確認後、第二次審査進出団体を決定する。

変更後

- ① 分野ごとに、第1希望の得点の高い順に、助成予算額より多めの助成申請額になるよう団体を選定する。第1希望以外は選定しない。
- ② 第1希望を選定した後においても、助成予算額より多めの助成申請額に達しない場合は、各分野ごとに得点が高い順に選定する。その場合は、希望順位は考慮せず、得点を優先する。
- ③ 事務局で選定したものについて、委員長に確認後、第二次審査進出団体を決定する。

(2) 第二次審査の選考手順について

現 行

- ・ 各分野ごとに、得点の高い団体から順に、助成の予算枠内で団体を選定する。

変更後

- ① 各分野ごとに、助成予算額に達するまで、得点の高い順に第1希望の団体を選定する。
- ② 第1希望を割り当てた後も、助成予算額に余りがある分野においては、第2希望で上位得点から順に選定する。それでも助成予算額に余りがある場合は、第3希望で上位得点から順に選定する。
- ③ 各分野において、次点を選定するには助成予算額が不足する場合は、全ての分野を通して、得点の高い順に次点の団体を仮選定し、助成予算の残額と比較検討する。
- ④ 比較検討した結果、各分野の助成予算残額を合算し、助成できる場合は選定する。(弾力的な運用)

議事3 助成決定後の残額処理について

現 行

- ・ 助成交付決定後の各分野における助成予算額の残額については、その分野の繰越額として管理をしている。

変更後

- ・ 助成交付決定後の各分野等における助成予算額の残額については、冠設定助成を除き、一般寄附において繰越額として管理するものとする。

- 〔理由〕 ・ 一般寄附として管理することで、次年度の助成事業募集の際、寄附が少ない分野においても募集ができるよう運用ができるため。